

# オンライン説明会アンケート結果①

参加者75名うち事業者35名(推定)、アンケート回答者7件(約20%)

## Q1. 今回の説明会は役に立ったか

役に立った...6件(○)、わからない...1件(△)

(具体的理由)

- ・(○) 運送会社であり、荷主でもある弊社は下請運送会社に標準的な運賃を払っていく為にお客様に運賃交渉を行っていかなければならない
- ・(○) Gメンの役割が具体的にわかった(情報収集力と法執行力の強化、対象が元請けや荷主であること)
- ・(○) 背景のいろいろな資料を持ってきて頂いてひとつおし説明いただいたのでよかったです。
- ・(○) トラックGメンが荷主対策を担い、貨物自動車運送事業者の監査とは別ということでした。
- ・(○) トラックGメンについて、対外的にどのように説明すべきか迷うところがあり参考になった。
- ・(○) 詳細が判然としない中、とてもわかりやすい説明だったから。

## Q2. 当初想定されていた疑問の解消になったか

なった...4件(○)、ならなかった...1件(×)、わからない...1件(△)、  
知っていた...1件(□)

(具体的理由)

- ・(×) ホワイト物流などの環境改善取り組み強化は理解できたが、時間規制から低賃金の解消に向けた標準的な運賃の実効性については疑問。
- ・(○) Gメンの役割が具体的に何をするのが分からなかった。
- ・(○) だいたいわかりました。ありがとうございました。
- ・(△) もし、荷主側に改善が見られなかった場合の措置が知りたいです。独占禁止法や下請法に基づいた強い要請が行われるのでしょうか？
- ・(○) 現状は「走りながら対応中」というのが正確なところで、内容の追加・補足等は今後も行われていくものと認識していますが、現時点の説明でも十分参考になりました。
- ・(○) 単なる資料説明に留まらず、補足説明が各所に見られたから。

## Q3. その他全体を通じて感じたこと、ご意見、ご要望

(具体的内容)

- 荷主への運賃是正への働き、もしくは調査についてもっと踏み込んだ取り組みが必要だと思う。ドライバーの給与をあげないと業界は持たないと思う
- ①荷待ち時間の解消には、港湾倉庫の対応をしないと行けないのですが、そこに足を突っ込んでいけるかが鍵かと思っています。
- ②これは私の肌感で根拠はないですが、多重下請構造が一番の問題だと思います。荷主が細かな条件を提示しているのにトラックドライバーまで伝わっておらず、余分な棚入れ業務をさせられた。(荷主はきちりその対価も払っている)間の水屋を何がしら規制しないと荷主がきちりとした対価を払っているのにピンハネされてドライバーの給料が上がらないなど、中間に入っている水屋の体制の見直しを求めます。
- 価格転嫁のセミナーもありますが、併せて運賃や付帯業務について運送契約の講習会も開催してほしいです。
- まだ具体像が十分見えていないこの時期に、こうした説明会を開催いただいたことは、非常にありがたく、内容も参考になるものでした。手配いただいた関係者の皆様に感謝します。
- 激務の中、短時間での準備大変お疲れ様でした。

## Q4. 説明会の前後で2024問題、トラックGメンへの認識に変化は生じたか

生じた...3件(○)、感じない...3件(×)、わからない...1件(△)

# オンライン説明会アンケート結果③

## Q4-1. トラック物流の2024問題に対する問題意識、解決に必要な対策として思われるものは。(説明会後の認識)

(具体的内容) ※( )はQ4の回答理由

- (×) 運賃改定
- (×) 高速道路の深夜割引 運送会社は撤廃SA、PAの混雑解消
- (△) 運賃の改善に対応しているが、荷主の立場としては、運送会社の提示する金額の内訳が不明瞭で取引先への説明に苦慮している。運送会社がロジカルに値上げ理由を説明できるような支援が必要。
- (×) 根本的な解決策はないので小さいことを積み上げていくしかない。
- (○) 先立つ資金調達の手段として、補助金でなく助成金の形で施行してほしい。
- (○) 身近なトラック事業者に聞くと、適正な運賃収受ができれば、まだドライバーは集まるとの見方が多い。長時間の荷待ち等を是正しつつ、順法意識もなく低廉な運賃で荷物を運ぶ業者を取り締まってもらえればとの意見はある。

## Q4-2. 「トラックGメン」について感じる印象、期待・不安など

(具体的内容) ※( )はQ4の回答理由

- (×) 実効性に不安(取り組みの実効性について、Gメンの人数考慮すると難しいのでは。)
- (×) いつまでトラックGメンでいてくれるのか(本日の内容は元からニュースなどで理解していた)
- (△) 実効性のある活動を期待します。荷主のや元請け向けだけでなく、悪質な運送会社の市場からの退場などの活動も期待します。
- (×) 頑張ってください。国交相のHPに要請、働きかけを行った事業名をイニシャルでいいので公表されると効果的かと思えます。(ほぼ認識とあっていました。)
- (○) これからの働きに期待しています。今後もこうした説明会を開催してほしいです。(SNS等からも積極的に現場の情報収集をしていることがしれて良かったです。)
- (○) 「過度な期待をされているのでは. . .」と感じることはある。実人員が増員となった訳ではない現状では、欲張らずにできることからやっていくことが大事ではないかと考えている。(トラックGメンの仕事は、従来から取り組んできた「荷主対策の深度化」の延長線上にあるものということが分かりました。)
- (○) まさにトラック事業者を取り締まる印象。(外部への周知の重要性を認識出来たから。)